

事業所名

子どもゆうゆう広場 みらくるちっぴ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		子どもも親も一緒に育ちあう場を目指します。誰もが孤立することなく、排除されることのない、共に生きる社会を目指します。子どもが自由に動ける心地よい場所、自分のことを受けとめてくれる場所、人や物に出会える場所を目指します。		
支援方針		子どもが主体的・意欲的に遊び、運動する中で感覚・認知・運動機能を発達させていけるよう支援する。		
営業時間		小学生 火曜日～金曜日 15:00-18:00/土曜日、長期休暇 9:00-16:00 中学生、高校生 火曜日～金曜日 12:00-19:00/土曜日、長期休暇 10:00-18:00	送迎実施の有無	あり なし （ただし、学校への迎えのみ）
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	小学生：生活リズムを整え、身の回りのことに興味をもって取り組めるようにする。自分の体や心の動きに気づき、表現していけるようにする。 中学生、高校生：生活リズムを整え、自分の体や心の動きに気づき、表現していけるようにする。		
	運動・感覚	小学生：いろいろな感触に触れ、楽しみながら体を動かす活動や手指を使う遊びなどを取り入れ、さまざまな感覚を刺激、活用することで、情緒・言語・社会性などの発達を促す。 中学生、高校生：子どもたちの中で活動し、さまざまな刺激をうけることで意欲が育ち、主体的に活動していけるようにする。		
	認知・行動	小学生：五感を活用して遊びながら、さまざまな感覚を刺激、活用することで、情緒・言語・社会性などの発達を促す。 中学生、高校生：思春期特性もあり、他者との違いなどに悩むことも増えるので、自身の認知特性や偏りにも少しずつ気づきながら、自己肯定感を高めていけるよう支援する。		
	言語コミュニケーション	小学生：本人の表現を受け止めながら、コミュニケーションをとることで、意欲・表現が育っていくように支援する。 中学生、高校生：自分の思いを表現しながら他者ともコミュニケーションを図ることができるように支援する。		
	人間関係社会性	小学生：子どもたちと遊ぶことでさまざまな刺激を受け、興味や関わりが広がり、意欲が育つように支援する。 中学生、高校生：子どもたちの中で活動することでさまざまな刺激を受け、興味や関わりが広がり、意欲が育つように支援する。さまざまな経験を通して社会性を身につけられるようにする。将来に向け、自分で決めていけるよう、相談を受けながら支援する。		
家族支援		・随時保護者の悩み、相談に対応する。きょうだい児や家族間の悩みについても相談してもらえらる関係をつくっていく。	移行支援	・進路勉強会を開催し、進路について考える機会をつくる ・本人の学校見学に同行する ・個人将来計画会議をおこなう（希望者対象）
地域支援・地域連携		・関係機関等と情報を共有しながら連携をとる。	職員の質の向上	・講師を招いて月1回ケース検討&勉強会 ・法定研修（人権研修、虐待防止研修、感染症研修、BCP研修）
主な行事等		小学生：入学おめでとう会、お楽しみ会（小学生）、外出（小学生・月1回土曜日） 中学生、高校生：基本的に、子どもたちの話し合いで行事を決定する。これまでの活動実績・・・合宿、おめでとう会、クリスマス会、こども哲学、ライフストーリーの会、各種勉強会（進路、スマホ、ストレスマネジメント、薬物、性など）、外出（スケート、カラオケ、スポーツセンターなど）		